

屋 内 給 水 工 事 施 工 基 準

1. 材料の単価について

材料単価は建設物価調査会発行の「建設物価」を参考とし、記載なきものは購入価格に運搬費を計上した価格とする。

2. 屋内給水工事の配管口径について

屋内配管の主管は、口径 20 mm以上の管で配管すること。

既設の家屋に於いて水栓増設の依頼を受けた場合にも、主管は増径して施工すること。

3. 受水槽の設置について

三階以上の建築物並びに、工場等の事業所に於いて一定の水圧および常時水を使用する場合については、必ず受水槽を設置すること。

容量については、水道事務所と協議を行うものとする。

4. バルブの設置について

屋内配管工事を施工する場合、量水器の二次側にバルブを取り付けて配管の整備をし、維持管理を容易に出来るようにすること。

5. チャッキバルブ・減圧弁の設置について

特殊器具の流入前及び必要に応じて、チャッキバルブ、減圧弁を取り付けること。

6. 屋内給水図面の作成方法

図面については、管種、口径、布設距離、取付器具を明記し、平面図のみの作成とする。なお、配管部分は赤で明記する。

単価の記入は、省略するが材料の員数は記入すること。